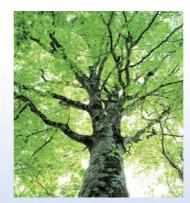
町のシンボル



町鳥ヒバリ

のどかな田園風景に似合うヒバリが空高く舞い上がる様は、これからの町の発展を象徴するといえます。また、皆に親しまれる身近な鳥であり、基幹産業が農業であるあさぎり町の象徴とも言える鳥として制定されました。



町 木 ブ ナ

白髪岳に分布するブナは、温帯の山地に広く分布する落葉高木であり、その自然原生林は白髪岳が南限といわれています。白髪岳はあさぎり町のシンボル的な山であり、その名峰をとりまく白髪岳クマソ自然公園を代表する樹木であるブナを町木として制定されました。



町 花 リュウキンカ

キンポウゲ科リュウキンカ属の 多年草で、春先に黄色い花を咲か せるリュウキンカは、あさぎり町 が国内での自生の南限といわれ、 町民に「希望の春」を告げてくれ る花として制定されました。

平成16年10月6日制定



民憲寬

わたくしたちあさぎり町民は

自然を愛し 水と緑ゆたかな町づくりにつとめます

文化の薫り高い町づくりにつとめます 歴史と伝統をまもり

明るい町づくりにつとめます 楽しい町づくりにつとめます 希望と夢ふくらむ 和の心を大切にし

平成16年10月6日制定

若い町づくりにつとめます

未来につながる

制定されました。 ち そして、夢ふくらむあさぎり町」を盛り込み のキャッチフレーズである「若いまち 豊かなま わしい作品について一部補作を行い、あさぎり町 べてを含み、かつ簡潔で憲章としてもつともふさ 「健康」「教育」「伝統・文化」「人間愛」という内容す 町民からの応募作品の中で「平和」「自然」「発展

地の中央に位置し、南は宮崎県えびの市 国道219号、くま川鉄道が東西に走つ 急流のひとつに数えられている球磨川 と小林市と接しています。町内を日本三 あさぎり町は、熊本県の南部、球磨盆

両側の山間部から流れ込む球磨川の支 ています 流に沿った形で緩やかな平地を形成し 形で町の北と南側が山間部となっており 地勢は、盆地の中央部分を縦割りする

が多い地域でもあります。 候となっており、年間を通じて霧の発生 となっていますが、盆地特有の内陸性気 あさぎり町の気候は、比較的温暖多雨

約65%が山林となっています。 をしており、面積は159.49k㎡(熊 2 kmで南北に長い楕円形のような形 本県域の約2・15%)で、約1%が農地 あさぎり町は、南北22·5km、東西11

人口と世帯

減少となっています。 おり、平成7年と比べると約4・5%の (平成12年国勢調査の合計値)となって あさぎり町の人口は、17、751人